

ながぬま



— トマト・ブロッコリー共選開始 —

農産物共選作業スタート

野菜類の共選作業が始まりました。
 ブロッコリーは6月12日、トマトは6月19日からそれぞれ共選が開始され、道内を始め全国の消費地へ出荷されます。



ブロッコリー共選



トマト共選

経営所得安定対策交付申請手続き・農産物出荷契約受付・営農資材取りまとめ受付実施

5月29日から6月4日の5日間（土日除く）、2階大会議室で経営所得安定対策交付申請手続き・農産物出荷契約受付・営農資材取りまとめ受付を実施しました。



経営所得安定対策交付申請手続き



営農資材取りまとめ



農産物出荷契約受付

中学生のグリーン・ツーリズム

5月29日、小樽市立望洋台中学校の生徒をえ、9区朝日勤氏ほ場にて田植え体験を行いました。

約30aの水田を1時間かけて、1つ1つの苗を丁寧に植えていきました。



田植えを行う望洋台中の生徒たち

体験中は、生徒同士で協力しながら真剣に田植えに取り組む、運営側が驚くほど手慣れた様子で作業を進めていました。10月頃には、朝日氏ほ場で収穫されたお米を、学校まで届けに行く予定です。

廃ビニール類、廃プラスチック類の回収を実施

6月18日から20日までの3日間、農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収を麦バラ施設構内で実施しました。

回収実績は、廃ビニール約58t、廃プラスチック約81tとなりました。

次回の廃ビニール類、廃プラスチック類の回収は11月を予定しております。



年金友の会 パークゴルフ大会開催

6月14日、長沼町総合公園・運動広場パークゴルフ場において、第29回年金友の会パークゴルフ大会が開催されました。

当日は涼しい天候のなか熱戦が繰り広げられ、会員相互の親睦が一層深まりました。今大会の優勝は北市区村上澄男さん、銀座区田中登美子さんとなりました。



一層深まりました。今大会の優勝は北市区村上澄男さん、銀座区田中登美子さんとなりました。

令和6年度

ながめま農協外郭団体のご紹介

組織名	代表者	会員数	組織名	代表者	会員数
ながめまクリーンライス生産協議会	柴田 佳夫	307	長沼町園芸組合連合会	坪井 裕一	317
ながめま健康米部会	朝日 勤	7	園芸連青年部	五十嵐和博	12
『ゆめぴりか』生産部会	石尾 大介	194	トマト生産組合	秋葉 信勝	69
ながめま麦・大豆生産流通協議会	服部 正幸	388	南瓜生産組合	寺崎 証也	14
長沼町甜菜振興協議会	村田 政則	12	キタアカリ部会	阿達 昌之	10
ながめま農協小麦採種組合	木村 将人	9	きゅうり生産組合	上野 浩幸	14
ながめま農協大豆採種組合	四釜 宣秋	9	長葱生産組合	間嶋 良春	24
ながめま農協米作研究会	桃野 洋一	19	アスパラ部会	高木 篤志	36
子実用とうもろこし研究会	東山 哲智	53	インゲン生産組合	大波 秀寿	7
ながめま和牛改良組合	井形 博志	10	いちご部会	高橋 勝彦	12
(社)岩見沢地方法人会長沼農業地区会	福島 哲哉	20	ブロッコリー生産組合	八木 貴紀	134
ながめま農協営農集団協議会	真田 隆弘	31	スイートコーン部会	鈴田 英隆	5
ながめま農協青年部	織田 真	63	契約スイートコーングループ	岸 裕恭	17
JAながめま女性部	角谷 聡美	127	白菜部会	田邊 淳	28
フレッシュミズの会	笠折 絵美	29	ホクレンショップ直売部会	佐々木裕太	6
長沼町養豚協会	山口 学	6	長沼町花き生産組合	石井 亨	20
長沼町酪農ヘルパー組合	廣田 睦男	6			
長沼町玉葱生産組合	真田 隆弘	24			
ながめま農協種いも採種組合	木村 輝喜	16			

自主検査士の紹介

JAの農産物検査については、自主検査士を配置し指導にあたります。

小麦・米の適期刈取指導及び麦バラ施設、米の館での自主検査において指導・検査してまいりますのでよろしくお願いいたします。



温井 元(岩見沢市)



伊藤 正吉(札幌市)



長沼町グリーン・ツーリズム事業による農業体験が5月27日より始まりました。本年の第1陣となったのは、兵庫県猪名川甲英高等学院の生徒37名によるファームステイです。5月27日に12軒の受け入れ農家に分かれ、農家さんの生活体験をさせていただきました。今年度は道外の修学旅行生の農家民宿を6校234名、道内外の修学旅行生・宿泊研修の農業体験を3校373名の受入を予定しています。



トマトの苗固定



田植え体験

令和6年度予約状況 6/1現在

【ファームステイ】

学校名	所在地	人数	日程
猪名川甲英高等学院	兵庫県	37	5月27日(月)~28日(火)
桃山学院高等学校	大阪府	43	7月5日(金)~6日(土)
長崎県立農業大学	長崎県	29	7月8日(月)~10日(水)
台北市立中正国民中学	台北市	31	7月17日(水)~18日(木)
ドルトン東京学園	東京都	44	7月22日(月)~24日(水)
茅ヶ崎高等学校	神奈川県	50	10月1日(火)~2日(水)
合計		234	

【ファームビジット】

学校名	所在地	人数	日程
小樽市立望洋台中学校	小樽東	48	5月29日(水)田植え体験
帝京高等学校A隊	東京都	117	9月9日(月)
帝京高等学校B隊	東京都	128	9月10日(火)
大阪商業大学堺高等学校	大阪府	80	10月20日(日)
合計		373	



生産者と一緒に

令和6年度 長沼町グリーン・ツーリズム事業 受入開始

7~8月の

秋小麦栽培

ポイント



今年（平年）の生育期節（きたほなみ）

出穂期 5/27 (5/31)	出穂揃 5/30 (6/3)	乳熟期 6/20頃 (6/25)	成熟期 (7/15)
-----------------	----------------	------------------	------------

秋小麦の生育（7月1日現在）は、平年より5日早い

1. 適期収穫

成熟期とは、子実水分が40%となった日であり、収穫開始時における子実水分の上限は35%です。コンバイン収穫の目安は、子実水分が30%以下で行うことを目標とします。

(1) 子実水分による収穫開始時期の判断

子実水分が35%になる時期は、葉が枯れ、穂首は完全に黄色になり、粒色は鮮明で、子実をツメでちぎるとことはできるがやや抵抗を感じる固さの状態です。

収穫開始時期は、出穂後25~30日頃に穂水分計測することによって予測する「穂水分による小麦の成熟期予測」が有効です。

「ゆめちから」は「きたほなみ」より穂水分低下程度がやや小さいので、成熟期2~3日後に収穫可能。

※ 成熟期後の穂水分低下率（3~5%）
 きたほなみ 4.56% ゆめちから 3.69%

(2) 適期刈り取りへ向けた下見による確認

7/上中旬（7/11~15）より各下見検査場で確認し、刈り取り日を予定する。

2. 土作り・・・収穫後に緑肥「エン麦」を栽培しよう

短期間で生育の旺盛な緑肥「エン麦」を小麦収穫後、早々には種し土作りを目指しましょう。

「エン麦」の根は、普通の土壌では1m程地下に深く入り込み、地下に根が枯れた後に気相の穴を作り土壌の団粒構造を形成し土壌改善につながります。

また、土壌に鋤き込まれた緑肥作物は微生物に分解され、腐植となり土壌の保肥力を増大させます。したがって、鋤き込みエン麦を土壌になじませるためにも裁断して鋤き込んでください。

主な緑肥エン麦等の栽培ポイント

種類（品種）	10aは種量	10a施肥窒素	は種時期	すき込み時期
エン麦（スワン）	15~20kg	4~6kg	7月下旬~8月中旬	10月上旬
エン麦野生種（ハイオーツ）	10~15kg	5kg	7月下旬~8月中旬	10月上~中旬

7~8月の

水稲栽培

ポイント



1. 水稲の生育は（7月1日現在）、平年より2日早いです。

2. 水管理

(1) 前歴期間の水管理（幼穂形成期から10日間程度）

- ① 幼穂形成期から5日間（前半）は5cm程度、6~10日間は10cm程度の水深とします。
 ※ 幼穂形成期 平年7/1 止葉期 平年7/18 出穂期 平年7/28
 特に**茎数の少ないほ場では、前半の浅水管理で茎数確保に努めてください。**
- ② 水温低下を避けるため、早朝入水を心がけ**徐々に水深を深くしましょう。**
- ③ 前歴期間は、**花粉を増やすため非常に重要**で、不稔の軽減につながります。

(2) 冷害危険期の水管理（前歴期間終了から7日間程度）

- ① 水深は20cm程度を目標に深水管理にしましょう。
- ② 冷害危険期の目安は、葉耳間長がプラスマイナス5cmの間です。

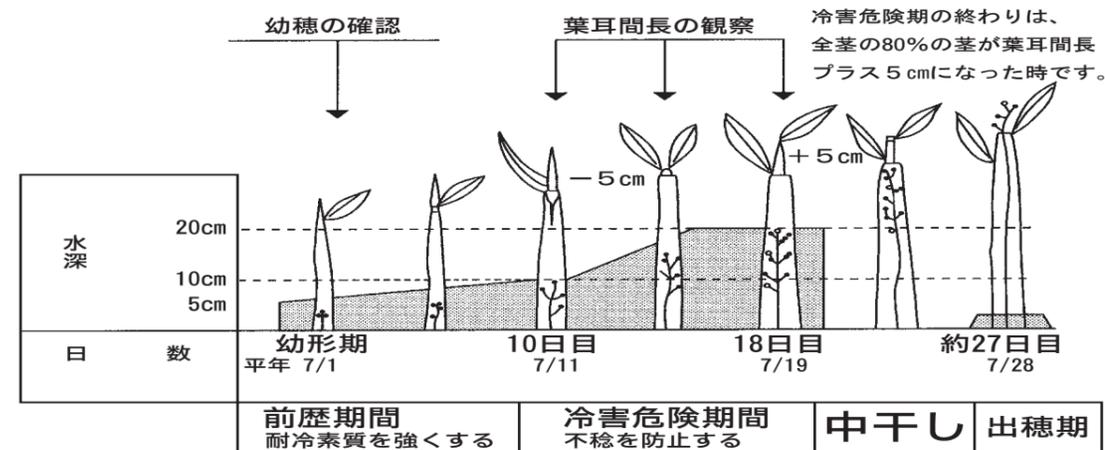


図 幼穂形成期から出穂までの水管理（平年値：成苗なつぼし）

3. 病虫害防除

(1) いもち病

昨年いもち病が発生した水田や近隣の水田、風通しが悪い水田や葉色が濃い水田など、発生しやすい水田では水面施用剤を7月上旬までに施用しましょう。

出穂期には、カメムシ防除と同時にいもち病防除は必ず実施してください。

出穂防除後、予察で発生してない場合は、2回目の防除は省略可能です。

(2) カメムシ防除

カメムシ（アカヒゲホソミドリカスミカメ）の基幹防除は、出穂期とその後7~10日の2回です。出穂期以降すくい取り調査を行い本田内と畦畔のカメムシ発生状況を把握しましょう。

表 出穂期までの主ないもち病およびカメムシ防除農薬（栽培基準より）

7月上旬まで	出穂期	出穂期防除後7~10日
水面施用剤（いもち病） コラトップ	（いもち病・カメムシ） ダブルカットレボン ビームエイトレボン ブラシダントツ	（カメムシ） スタークル キラップ ダントツ

※ 10a当り使用量および使用倍率など詳細は、令和6年度水稲栽培基準を参照

(3) カメムシ防除

大豆子実を加害する時期は、カメムシ類の種類によって若干異なるが、8～9月に発生した新成虫が加害する。特に近年夏期高温のため8月中旬～下旬のマメシクイガ防除時にカメムシにも効果ある殺虫剤を使用し、マメシクイガの防除期間中は同時防除に努めましょう。

(4) ハダニ防除

ハダニは、高温（30℃を超え）少雨の条件で発生を助長します。葉の裏が蜘蛛巣状になっていると、ハダニが発生していると思われます。特に、風通しが悪い。雑木林や雑草地が近くにある場合は要注意です。

表 主な防除薬剤

RACコード	農薬名	使用倍率	使用回数	使用時期
1B	トクチオン乳剤	1000倍	3回以内	収穫30日前まで
15	カスケード乳剤	4000倍	2回以内	収穫7日前まで
6	コロマイト乳剤	1500倍	2回以内	収穫7日前まで

※ トクチオン乳剤、カスケード乳剤はマメシクイガ・カメムシ類防除へも可

3. 雑草対策（除草剤）

※ 畦間・株間散布処理（畦間散布 7月中旬以降～8月末）

7月中旬以降になると大豆草丈も30cm以上となり茎葉処理では、効果的な除草剤処理はできません。

畦間・株間処理専用機等の処理は、高い除草効果が期待できます。下記の除草剤は、**非選択性除草剤**です。作物に飛散すると付着した部分に薬害を生じます。

表 有効成分と主な対象雑草への効果の有無

RACコード	除草剤名	有効成分名	シロザ	タデ類	ハコベ	ツユクサ	1年生イネ科	10a使用量	使用時期
10	バスタ液剤	グリホシネート	◎	◎	◎	◎	◎	300～500ml	収穫28日前まで
10	ザクサ液剤	グルホシネートPナトリウム塩	◎	◎	◎	◎	◎	300～500ml	収穫28日前まで

※1 飛散防止装置を装着し、作物にかからないように畦間、株間に精度良く散布する

※2 大豆間作小麦栽培予定の場合は、農薬登録より「ザクサ液剤」は使用できない

【大豆栽培におけるグリホサート剤収穫前処理について】

- 「落葉終期～収穫14日前」での使用は、品質低下ならびに適用外となるリスクがあることから使用を控えることとする。
- 上記登録内容で使用した場合、JAの大豆共計では取り扱わないこととする。

◎ 北海道農協畑作・青果対策本部決定方針



1. 開花期の追肥（根粒着生確認から）

6月下旬から7月上旬に確認した根粒菌着生数を考慮し、開花始～期（平年7月12～14日）の窒素追肥を行いましょう。

表 6月下旬から7月上旬の根粒菌着生による開花期の窒素追肥の目安

根粒菌着生程度	着生数	窒素追肥量	硫安の場合
標準～多	20個以上	5kg/10a	20kg/10a
無～少	0～20個未満	10kg/10a	50kg/10a

※ 倒伏の恐れがある場合は、追肥は避ける

2. 病害虫防除

ツメクサガ、マメシクイガおよびカメムシによる加害は、収量・品質に大きく影響します。大豆の生育と防除タイミングを見計らって、防除を実施しましょう。

(1) ツメクサガ防除

開花始め頃に発生状況を把握し、防除しましょう。

(2) マメシクイガ防除

大豆の開花始は、平年7月12日です。莢の伸長を確認の上、マメシクイガの適期防除を行い、被害粒の発生を減らしましょう。

【防除の目安】

- 1回目：7月末、成虫の飛来や産卵の可能性が高い莢の長さ2～3cmが確認された6日後頃、または開花始から13～14日後頃
※ 大豆生育が平年並の年 1回目防除時期 7月26～8月1日
- 2回目：1回目防除の10日後頃
- 3回目：2回目防除の7～10日後頃

<防除例>

時期	RACコード	農薬名	使用倍率	効果発現	残効性
ツメクサガ 7/18	1B	エルサン乳剤	1000倍	速	短
マメシクイガ1回目 7/29	28	プレバソフフロアブル5	4000倍	速	長
マメシクイガ2回目 8/8	3A	バイスロイド乳剤	1000倍	速	長
	3A	またはゲットアウトWDG	3000倍	速	中
マメシクイガ3回目 8/15	3A	バイスロイド乳剤	1000倍	速	長
	4A	またはモスピランSL液剤	3000倍	中	長

※ プレバソフフロアブル5は、「カメムシ」に対する防除効果が低い

※ 効果発現、残効性は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした

必要な保障をしっかりとそろえたJAの自動車共済にご加入ください。
 車両保障にご加入いただくことで、ご契約のお車の盗難等による損害についても保障されます。

農耕作業用小型特殊自動車におけるさまざまなリスク(例)

<p>ケース 1</p> <p>道路走行中に、運転操作を あやまって他人をはねて ケガをさせてしまった。</p>	<p>ケース 2</p> <p>道路走行中に、 運転操作をあやまって 他人のモノをこわして しまった。</p>	<p>ケース 3</p> <p>農作業中に横転し、 運転者が下敷きになり ケガをさせてしまった。</p>	<p>ケース 4</p> <p>道路走行中に、 衝突事故を起こし、 トラクターが こわれてしまった。</p>	<p>ケース 5</p> <p>畑に置いていた トラクターが 盗まれてしまった。</p>
---	--	---	---	---

このようなケースでは、ご自身の経済的負担が大きくなってしまいます。

JAの自動車共済にご加入いただくと…
 ご契約のお車により他人を死傷させたり、他人の車やモノをこわしたときの保障、
 自動車事故によるご自身のケガへの保障等があり、ご安心いただけます。

ご契約例

<p>対人賠償</p> <p>ご契約のお車により他人を死傷させ、損害賠償責任を負った場合に、共済金をお支払いします。また、相手方が死亡された場合、相手方への葬儀や葬儀参列等に要する費用として、臨時費用共済金(15万円)をお支払いします。</p>	<p>対物賠償</p> <p>ご契約のお車により相手方の車や他人のモノなどをこわしたり、ご契約のお車の道路への立入り等により箱車などを運行不能にしたことによって、法律上の損害賠償責任を負った場合に、共済金をお支払いします。</p>
<p>傷害定額給付保障</p> <p>自動車事故によって、「ご自身」や「ご家族」、「ご契約のお車に搭乗中の方」などが死傷された場合に定額の共済金をお支払いします。</p>	<p>対物超過修理費用保障</p> <p>対物事故によって生じた相手自動車の修理費が、時価額より高くなった場合に、その超過分について過失割合に応じた額を、1回の対物事故における相手自動車1台につき50万円を限度にお支払いします。 <small>* 相手自動車に損害が生じた日の翌日より6か月以内に相手自動車を修理する場合に限り。</small></p>
<p>車両保障 (全損返還保障)</p> <p>衝突・接触・盗難等によって、ご契約のお車について生じた損害に対して、共済金をお支払いします。また、ご契約のお車が全損となった場合には臨時費用(車両共済金額の10%(20万円限度))をお支払いします。 <small>* 1 全損とは、ご契約のお車が滅失した場合、または修理費が共済金額以上となった場合をいいます。 * 2 修理費定額保障(車両修理費定額保障)もご選べいただけます。</small></p>	
<p>レッカー・ロード費用保障</p> <p>ご契約のお車が、事故、故障または車両トラブルにより、走行不能となったときまたは盗難されたときに、レッカー費用、ロード費用、搬送費用、留置費用、雑費等費用に対して共済金をお支払いします。</p>	
<p>農業用安全自動車割引 (JA共済オリジナル)</p> <p>ご契約のお車が、農研機構*が行う安全性検査に合格した所定の農業用自動車(乗用トラクター、田植え機、自走型コンバインなど)の場合は、共済料金が9%割引されます。 <small>* 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構の機関です。 <small>** 各種割引制度などの適用には所定の条件があります。</small></small></p>	<p>共済掛金 9%割引</p>

みなさまの安心安全な暮らしをサポートする活動です。一緒に身近な災害やリスクに備えましょう。専用ホームページでは、防災・減災等のお役立ち情報なども掲載しています。是非ご覧ください!

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり(約款)」を必ずご覧ください。

お問い合わせは
 ながめま農業協同組合 金融部共済課
 TEL 0123-88-2225

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosal.or.jp>

JAの自動車共済

**あなたの
 農耕作業用小型特殊自動車は
 自動車共済にご加入していますか?**

農耕作業用小型特殊自動車(例)



JA共済

JAながめま
創立30周年記念

JAながめまは組合員・地域利用者に支えられ創立30周年を迎えることができました。
日頃からご愛顧いただいている皆様に感謝の気持ちを込めて創立30周年ありがとうキャンペーンを実施します。

夏の貯金 2024 キャンペーン

期間 2024 7月1日 → 2024 8月30日

募集総額10億円

定期貯金 対象者 個人

新規お預入のみ

キャンペーン対象要件

- ◆ 預入金額 新規お預入れ 10万円以上 1万円単位
- ◆ 預入方式 自動継続（満期日以降の利率は、満期日現在の店頭金利で継続蓄積となります）
- ◆ 中途解約について 当JA所定の中途解約利率が適用されます。

預入期間1年
適用金利

0.325%

預入期間3年
適用金利

0.450%

定期積金 対象者 個人

キャンペーン対象要件

- ◆ 振込金額 契約額年 12万円以上 千円単位
- ◆ 振込方式 口座振替
- ◆ 中途解約について 当JA所定の中途解約利率が適用されます。

積立期間1年以上2年以内
適用金利

0.325%

積立期間3年以上5年以内
適用金利

0.350%

キャンペーン対象条件

- 市内在住及び市内に勤務している個人。
- 定期、現金または普通貯金からの振替とさせていただきます。
- 店舗に「商品概要説明書」をご用意しています。
- 若狭銀行は蓄積前の定期貯金金額の1/3以上の増額1万円単位。
- 若狭銀行の適用金利は預入期間1年0.175%、預入期間3年0.300%
- 新規の方は、本人確認書類(運転免許証等)をご持参下さい。
- 満期日以降の利率は、満期日現在の店頭表示金利での継続蓄積となります。
- お利息には、20.315%の税金がかかります。

JAバンク ながめま農業協同組合 本所 ☎88-2224

令和6年度

中央農業試験場 公開デーの開催

農業及び中央農業試験場に対する理解の促進を図り、農業に関する生産と消費、技術開発の結びつきを深めることを目的に、将来、農業や科学のファンとなる小中学生を主な対象とし、一般道民や農業関係者にも体験学習・業務紹介の機会として、場内施設・ほ場及び試験研究成果等を公開するイベントです。皆様のご来場をお待ちしております。



日時	令和6年8月1日(木) 9:30～13:00
場所	道総研 中央農業試験場（長沼町東6線北15号）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 体験・展示コーナー ◆ 相談コーナー（作物、土壌、病害虫） ◆ 試験ほ場バス見学ほか <p>※ 試食コーナーはありません。</p>
参加費	無料（予約不要。当日、正面玄関にて受付）
お問い合わせ 中央農業試験場（企画課） TEL 0123 - 89 - 2586	



新聞よりお得!!
月額料金 **2,403円** (税込)

電子版でできること

net アグリ市況で
市場の相場を確認!!

- 📱 スマホ、タブレットで
- 🔍 過去記事検索が30日分
- 📄 最大200件記事を保存
- 🏠 net アグリ市況に即アクセス



- ✔️ 300品目の取り扱い
- ✔️ 長期的な市況
- ✔️ 値決めの基準に



紙面ビューアーの特長

- 📖 読みやすさ、紙面のまま
- 🔍 文字の拡大・縮小
- 🌐 全ての地方版が読める

電子版のお問い合わせやお申込みは、お近くのJA窓口にご相談ください。

お問い合わせ先 JAながめま 営農企画課 TEL 88-2232

ご愛読者の皆様へ
**新聞購読料
改定のお知らせ**

新聞用紙、制作費の高騰により、読者の皆さまには大変心苦しい限りですが、令和6年8月1日から下記の月額購読料に改定させていただきます。今後もより一層、読者の皆さまにご満足いただける紙面をお届けします。

※全て月額、税込み。

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,520円	➔ 2,980円
紙版+電子版 併読	3,620円	➔ 4,080円
電子版	料金据え置き	2,403円

日本農業新聞

お問い合わせ先 JAながめま 営農企画課 TEL 88-2232

食と農
ひらく未来へ
確かな目

食農のページがもっと楽しく
食農教育の知識がいつだってあります。



購読のお申し込みはJAへ THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS **日本農業新聞**

理事会報告 - 第6回 -

《令和6年6月26日開催》

[議 案]

- 第1号 担い手支援事業について
- 第2号 共同計算の精算について
- 第3号 再建農家並びにC階層農家の経済動向について
- 第4号 固定資産の取得について
- 第5号 「第31回JA北海道大会」組合員組織討議について
- 第6号 令和5事業年度ディスクロージャー誌の縦覧について

[報告事項]

1. 会議・行事報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 農作物生育状況等について
4. 新規就農者について
5. 農業振興計画に係る組合員意向調査の実施について
6. 麦バラ施設運営協議会並びに自主検定委員会提出議案について
7. 令和6年産 農産物出荷契約状況について
8. 令和6年産 野菜・花き市況等について
9. 令和6肥料年度 肥料価格について
10. グリーンパートナー実行委員会の取組みについて
11. 貯金夏のキャンペーンについて
12. 事業推進員会議の開催について
13. マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策の対応結果報告について
14. 体制整備モニタリングの報告について
15. 内部監査報告について
16. 職員定時手当の支給について
17. その他

以上、すべての議案について審議し原案どおり承認されました。

今月の組合員数 (前月比)

組 合 員 1,514名(+1)
 正 組 合 員 786名(±0)
 准 組 合 員 728名(+1)
 正組合員戸数 602戸(±0)

農協の動き 5/17~6/26

5月

17日	職員採用試験(面接)	於 農 協
21~24日	内部監査(中央会)	於 営農企画課 ・経営相談課 ・米穀畜産課 ・園芸蔬菜課
22日	農業農村整備推進委員会	於 札 幌 市
23日	長沼町酪農ヘルパー組合・乳牛検定組合・酪農組合定期総会	於 農 協
27日	南々空知地区米生産流通協議会役員会	於 南 幌 町
29~6月4日	経営所得安定対策申請受付	於 農 協
29~6月4日	農産物出荷契約	於 農 協
29~6月4日	営農資材取りまとめ	於 農 協
31日	長沼振興公社株主総会・取締役会	於 役 場

6月

3日	土地連空知支部理事会	於 岩 見 沢 市
4~7日	農業協同組合検査(道常例検査)	於 農 協
6日	長沼町観光協会総会	於 役 場
7日	夏の農機具展示会	於 資材センター
10~12日	第1四半期自治監査	於 農 協
11日	FAMO長沼採用面接	於 農 協
12日	監事会	於 農 協
12日	ブロッコリー共選場操業開始	於 共 選 場
12日	種いも第1期防疫検査	於 種いもほ場
13日	空知管内農協組合長会議・組合長会定期総会	於 岩 見 沢 市
14日	職員採用試験(面接)	於 農 協
14日	ながめま農協年金友の会パークゴルフ大会	於 総合運動公園
17~18日	空知管内監事協議会視察研修会	於 上 川 方 面
18~19日	各連合会総会	於 札 幌 市
18~20日	農業用廃ビニール・プラスチック類回収	於 麦バラ施設
19日	長沼町農地・水・環境保全向上対策協議会総会	於 ながめま土地改良区
19日	トマト共選場操業開始	於 共 選 場
20日	担い手推進委員会	於 農 協
20日	営農委員会	於 農 協
20日	総務経済対策委員会	於 農 協
20日	花き共選場操業開始	於 共 選 場
21日	職員採用試験(面接)	於 農 協
21日	栗山地区警察官友の会会員総会	於 栗 山 町
25日	ブロッコリー輸出(台湾)	於 共 選 場
26日	種いも第2期防疫検査	於 種いもほ場
26日	無通告監査(常勤監事・内部監査室)	於 営農資材課
26日	理事会	於 農 協